

# 技術職員の魅力

## 活力があり、安心して暮らせる、心豊かな島根を一緒につくろう



### Q：技術職員って、どんな業務をしているのですか？

道路や河川・砂防、公園、港湾などの公共土木施設の計画づくりから、設計積算した設計図書により工事発注し、その現場管理、工事の検査、その後の維持管理まで、幅広い業務があります。

その他、県民への事業説明や用地交渉、近年多発する豪雨災害に対する対応など、県民生活を支える屋台骨となる基盤整備に係ります。



『道路パトロール』



『事業説明会』



『被災状況調査』

### Q：どのような技術力が必要とされる？

幅広い業務を担当することから、各段階で様々な説明力が求められ、工学的な知識はもちろんのこと、法的、社会的、環境への影響やその将来予測などいろいろな要因に対し、配慮することになります。

島根県では、人材育成のため（公社）島根県建設技術センターでの研修や各事業課が主催する出前講座で「積算」「CAD」「災害査定」等、多くのカリキュラムを用意しています。

『現地研修（トンネル設備点検）』



『現地研修（山陰道橋脚工事現場）』



『CAD研修』

### Q：行政機関の技術職員って、民間の技術者とどこが違うの？

公共土木施設を整備する際には、用地測量～地質調査～構造設計した後、建設業者が請け負います。

この間、測量や地質調査並びに設計コンサルタント、工事を受注した建設会社の様々な技術者と係わりを持つため、常に最終形を見通しながら、社会資本をコーディネートする統括技術者と言えます。

また、全国の自治体とも連携しており、現在は全国知事会を通じ、東日本大震災復旧のため、被災地に3名の職員（土木2名建築1名）を派遣しています。

### Q：島根県の技術職員の魅力は、ズバリ何？

島根県の人口は全国46番目ですが、県土は東西に長く、面積は全国16番目の広さを有しており、まだまだ多くの社会インフラが求められています。

さらに、国際観光文化都市である松江を始め、出雲大社や石見銀山、隠岐ジオパークといった魅力的なファクターを持つ県土をフィールドに、県民生活を支え、安全・安心を確保するための公共土木施設の整備は、十分やりがいが見つかるはずです。



『土砂災害出前講座』

『除雪状況（益田市）』



『被災地支援（東日本大震災）』



被災後



応急後



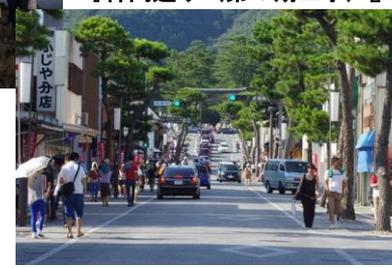
復旧後

(福島県新地町 一般県道“相馬巨理線”)



『築地松ライトアップ』

『神門通り（第1期工事）』



# 土木部職員のとある1日（新人職員編）



県央県土整備事務所大田事業所 土木工務第一課  
技師 福岡 宏人（H26.4月入庁）

【後輩へのメッセージ】  
私たちと一緒に島根県を元気にしませんか？

## 8:20 登庁（メール、スケジュールをチェックする）

県央県土整備事務所大田事業所は、大田市の公共土木施設を所管しており、大田市の東部地域で砂防や港湾事業などを担当しています。登庁してからメールとスケジュールを見ます。一緒に仕事をする土木業者さんから重要なメールが届いたり、依頼を受けたりするので、自分が行う仕事と調整して一日のスケジュールを組みます。

## 8:30 工事設計書等資料の作成

工事を行うには発注資料が必要です。与えられた予算でどのくらいの規模の工事ができるのかを考えながら、必要な資料を作成します。

## 10:30 現場出来型検査

担当する現場では、施設の完成までに様々な検査を行い、基準値と照査します。基準値から外れた場合は、手直しを指示するなど、責任重大です。でも、現場へ行くことで気分転換もできますよ～(^\_-)



法面工事の現場

## 12:00 昼食（仕出し弁当&雑談で至福の時間）

## 13:00 許認可協議

県が管理する河川護岸に市町村の下水道管を占用したいとの届出があり、技術的な面での是非（法的には管理担当者が判断）について協議し、その後、現場にも行って現地確認しました。

## 19:00 退庁（17:30から担当現場の工事説明会）

定時退庁する日もありますが、今日は担当現場の工事説明会が開催される日で、地権者やその他関係者の方々へ事業の必要性や今後の計画などを説明します。

## Q：島根県職員になろうとしたきっかけは？

まず「島根県で働きたい」という思いが根底にありましたが、私の先輩が県職員としてイキイキと働いている姿を知り、「島根県のために働きたい」という思いに変わりました。自分が大学時代に学んだことを活かして島根県を元気にしていくぞ！という志望動機が生まれました。



設計コンサルタント協議

## Q：受験の際の苦労話やポイントは？

私は土木学科出身ではなかったのですが、当然のことながら構造力学や水理学等の専門科目に苦労しました。それでも満点を目指すのではなく、100%の力を出し切ろうとコツコツ勉強した結果、筆記試験は合格できました。面接試験対策としては、緊張しないように平常心で臨めるよう模擬面接等を繰り返し行いました。

## Q：職場の雰囲気は？

大田事業所はとてもアットホームな職場で、他課の職員に仕事の相談をしたり、時には雑談をしたりします。様々な年代の職員と仕事をする上で、風通しの良い職場作りを実践している大田事業所には本当に感謝しています。また課内飲み、若手飲み、課長以下の職員飲み、スポーツ大会等、アフターファイブも充実しています。



ソフトボール大会準優勝

## Q：入庁後に県職員のイメージは変わった？

技術職といっても、行政職のように一般事務にも携わりますし、土木業者だけではなく、県民と接する機会も多くあります。自分が想像していたよりも「土木」らしくなかったというのが第一印象です。土木部だけでも多種多様な仕事内容があることに驚きました。



同期とBBQ

## Q：当面の目標や将来の夢は？

まだ基本的な知識も少ないので、現場での問題や地元調整では係長に頼りっぱなしです。先輩方は経験豊かなので一緒に仕事することが一番の勉強であり、経験を積むことを念頭に仕事をしています。将来の目標は、頼られる上司になることです。

## Q：公務員には異動がつきものですが？

東西に長く、離島もある島根県です。各地には、自分が知らないスポットやグルメが隠されていますので、今後の異動も楽しみです。

# 土木部職員のとある1日（新人職員編）



松江市土整備事務所 土木工務第一課  
技師 大島 崇志 (H26.4月入庁)

## 【後輩へのメッセージ】

島根県のために働きたい！この職場に入ればその夢を叶えられます。

## Q：島根県職員になろうとしたきっかけは？

島根県の社会インフラの施設は、全国に比べ大きく遅れていますが、逆に言えば自分の力で様々な施設整備に携われるチャンスでもあり、大学で学んだ土木の知識を活かせればと考え、島根県の土木部職員を目指しました。

## Q：受験の際の苦労話やポイントは？

試験対策において一番大事なのは仲間の存在です。公務員勉強に限らず、一人では行き詰まるので、同じ目標に向かって頑張る友達や、応援してくれる人の存在はとても大きいです。

## Q：職員の一人になって思うことは？

大学ではある程度の専門知識を学んだつもりでしたが、実際の現場では、知識以上の対応や地域の方との交渉などが待っており、先輩方に教わってばかりです。また飲み会でも、お世話になりっぱなしですが、そんな姿を見ることができ、「組織の一員なんだなあ〜」って感じています。



組合ソフトボール大会



工事現場での立会検査



工事完成後の竣工検査

## Q：入庁前に習得しておけば良かったと思うことは？

業務で使うPCソフト（ワード、一太郎、エクセル、CAD等）の基礎を習得しておけば良かった。可能であれば、インターンシップを経験しておくこと戸惑うことが少なかったのではないかと思います。

## Q：当面の目標や将来の夢は？

土木は、一つの現場において、道路、河川、砂防、港湾、公園、下水道など多種多様な分野が複雑に絡み合っている場合があります。一つの分野だけではなく、視野の広い土木技術者になりたいと思っています。

## Q：島根県の魅力とは？

自然豊かな島根で育った人々の心優しい人間性が一番の魅力だと思います。地域の方から「工事のおかげで良くなったよ」と言われた時は、県民の方々のために働けていることを実感でき、この仕事をを選んで良かったなあと思える瞬間です。

## 8:20 登庁（メールの確認、土木に関連した新聞のチェック）

松江市土整備事務所は、松江市の公共土木及び農林施設を所管しており、私は、松江市橋北東部地域（旧松江市の東部、旧美保関町、旧島根町）で道路や河川事業などを担当しています。

## 8:30 課内工程会議

それぞれの担当工事における問題点であったり、他工事に出た残土を他の現場で流用できないか考えたりと、定期的に工程会議を開き情報を共有することで、協力体制を築いています。

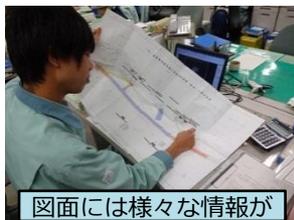
## 10:30 CAD研修

日々勉強ですが、研修項目も充実しています。今日は、技術屋に欠かせないCADをマスターしたいと思います。

## 12:00 昼食（合庁の食堂で定食をいただきました〜）

## 13:00 工事設計書の作成及び設計協議

河川の出水期が過ぎたので、河川の護岸工事の発注準備に取りかかります。工事の事でわからないことがあれば、設計業者と随時打ち合わせて確認をします。専門用語が飛び交い、難しい内容も多いため、質問したりWeb検索することもしばしば…。



図面には様々な情報が

## 19:00 退庁（17:30から担当現場の用地交渉）

土地を取得するための交渉は、地権者の方の都合に合わせるため退庁時間後に行うこともあります。土地を提供していただく方にとってはたとえ新人の私でも専門家です。プレゼン能力やコミュニケーション能力を養うことも必要だと感じています。